

文化庁委託事業内容報告書文

平成 20 年度「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

【日系人等を活用した日本語教室の設置運営】

受託団体名 合同会社アポーヨ ミエ

1 事業の趣旨・目的

ブラジル人学校に日本語学校を設置運営し、日本語指導を行ってブラジル人子弟への学習支援を図る。

2 日本語教室の場所

三重県津市高茶屋6丁目1番22号 合同会社 アポーヨ ミエ 内

3 使用した教材

こどものにほんご 1 こどものにほんご 1 絵カード こどものにほんご 2
 こどものにほんご 2 絵カード
 みんなの日本語初級 1 みんなの日本語初級 2 みんなの日本語初級 1 絵教材
 みんなの日本語初級 2 絵教材
 かんじだいすき(一) かんじだいすき(二)
 みんなの日本語初級 1 本冊 みんなの日本語初級 2 本冊

4 業務結果説明

① 受講者の総数 23 人
 ② 開催時間数(回数) 86 時間 (全 43 回)
 漢字教室 30 時間 (全 15 回)

③ 授業の具体的内容

回(※)	担当	開催日	時間数	受講人数	内容
1	大田 TA谷口	10月20日 (月)	1時間	Aクラス 10名	1課 日本語による自己紹介の仕方 ひらがなビンゴ 挨拶の仕方 教室の言葉
			1時間	Bクラス 10名	”
2	真澄 TA谷口	10月22日 (水)	1時間	Aクラス 10名	1課 数の数え方 年齢の数え方 他
			1時間	Bクラス 10名	” ” 他
3	井川 TA谷口	10月24日 (金)	1時間	Aクラス 10名	1課 学習 家族の呼称解説 指の歌
			1時間	Bクラス 10名	” ” 文型を使った自己紹介
4	大田 TA谷口	10月27日 (月)	1時間	Aクラス 10名	2課 学習 これ/あれ/それ使い分け 言葉の確認

			1時間	Bクラス 10名	" "
5	真澄 TA谷口	10月29日 (水)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 10名	2課 学習 ～じゃないです 名詞文の否定形の練習 " "
6	井川 TA谷口	10月31日 (金)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 11名	2課 (p24～26)練習 4・5・6 復習 p8～12 だれですか?なまえは?家族は?の使い方 "
7	真澄 TA谷口	11月5日 (水)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 10名	3課 (p27～30)1 学校の教室の名前を知る 練習 ここ そこ あそこを使って聞く・答える練習 "
8	井川 TA谷口	11月7日 (金)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 11名	3課 学習p31～p32 練習 復習 自己紹介なまえ・かぞく・とし 所有と場所の確認 "
9	村田 TA谷口	11月10日 (月)	1時間 1時間	Aクラス 11名 Bクラス 10名	4課 学習 学校の給食説明(発音)・形容詞の使い方 この あの その説明・ 4課 学習 形容詞の使い方・これ あれ それーこの あの そのへの変化 絵カードを使った読み方の練習
10	真澄 TA谷口	11月12日 (水)	1時間 1時間	Aクラス 11名 Bクラス 10名	4課 復習 形容詞の復習・れんしゅうしましょう4 5 練習 挨拶の練習 4課 復習 形容詞の復習 練習 この あの その+名 詞+形容詞の文を考える練習
11	井川 TA谷口	11月14日 (金)	1時間 1時間	Aクラス 11名 Bクラス 10名	4課 復習 場所をたずねたり教えたりする・ 学習 p44～45 "
12	大田 TA谷口	11月17日 (月)	1時間 1時間	Aクラス 11名 Bクラス 11名	5課 学習 曜日・月と日・きょう/あした/あさって・ たんじょうひは～がつ～にちです "
13	真澄 TA谷口	11月19日 (水)	1時間 1時間	Aクラス 11名 Bクラス 10名	5課 ルイスくんは、がっこうへいきます。 ルイスくんは、〇〇へ〇〇でいきます。 ルイスくんは、どこへ/なんでいきますか? "
14	井川 TA谷口	11月21日 (金)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 11名	5課 復習 2 ～を～します マス形現在肯定文 用いた 動詞の説明・応用 "
15	真澄 TA谷口	11月26日 (水)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 11名	復習 家族の名前と年齢・呼び名の復習 これ それ あれ だれの復習 復習 家族の呼び名と名前、年齢 今日は 何月 何日何曜日?カレンダーの読み方
16	井川 TA谷口	11月28日 (金)	1時間 1時間	Aクラス 10名 Bクラス 7名	復習 p65 5 6 7 ①～④ 教科書を見ずに絵カード等 でこれまでの学習が習得できているか確認した。 復習 p65 5～8 9として言葉を並び替え文を作る練習
17	大田 TA谷口	12月1日 (月)	1時間 1時間	Aクラス 7名 Bクラス 9名	6課 学習 1 から 60 までの数の数え方 [～時～分 半 いままんじですか?]の使い方 "
18	真澄 TA谷口	12月3日 (水)	1時間 1時間	Aクラス 9名 Bクラス 10名	6課 学習 数字の時間と言葉の対応 午前〇〇時～午後 〇時までします いきます きます 等の使い方 6課 学習 何時～何時まで ごぜん〇〇時～午後〇〇時 まで 朝おきてから夜ねるまでの一日を考える
19	井川 TA谷口	12月5日 (金)	1時間 1時間	Aクラス 11名 Bクラス 11名	6課 復習 疑問詞を使った質問と答え 学習 時間と行動の組み合わせ文を作る "
			1時間	Aクラス 9名	7課 学習 いきます→いきません 50音の読み方(あいう えお～いろは) 曜日の覚え方 等

20	村田 TA 谷口	12月8日 (月)	1時間	Bクラス11名	7課 学習 〜します〜しません 50音の読み方(あい えお〜いろは) 曜日の覚え方 数の数え方 等
21	真澄 TA 谷口	12月10日 (水)	1時間	Aクラス9名	7課 練習 カレンダーを使った何月何日の読み方練習 復習 「きのう きょう あした あさって」
			1時間	Bクラス9名	7課 練習 カレンダーを使った何月何日の読み方練習 復習 「きのう きょう あした あさって」 学習 疑問文に変えて聞いたり答えたり学習
22	井川 TA 谷口	12月12日 (金)	1時間	Aクラス8名	7課 復習 「(きょうの)よるなにをしますか?」の質疑応答 学習 「です ます」体の過去形への変化
			1時間	Bクラス8名	7課 学習 時制への変化(マス→マシタ) 否定形(マス→マセン マシターマセンデシタ)
23	大田 TA 谷口	12月15日 (月)	1時間	Aクラス7名	8課 学習 ①〜ましよう 〜ながら の使い方 EX 日よう日です、みんなであそびましよう EX たべながらテレビをみます
			1時間	Bクラス6名	〃
24	井川 TA 谷口	12月17日 (水)	1時間	Aクラス7名	8課 復習 「今日は何月何日何曜日ですか?」の質問へ 応答 学習 大きい→大きくない等 形容詞の否定形を学ぶ
			1時間	Bクラス6名	8課 復習 日時・曜日の確認 動詞の時制確認 学習 イ 形容詞の否定形
25	福岡 TA 大屋	12月19日 (金)	1時間	Aクラス4名	8課 復習 挨拶 イ形 ナ形 学習 (p112~114)形容詞+名詞 ていねい体 等
			1時間	Bクラス8名	〃
26	村田 TA 谷口	12月22日 (月)	1時間	Aクラス8名	9課 学習 さんかん日p118~p122 ありますといますの説明→応用
			1時間	Bクラス8名	9課 学習 さんかん日p118~p122 新単語の説明 あります いますの違いを学習
27	真澄 TA 谷口	1月14日 (水)	1時間	Aクラス6名	9課 さんかん日 p123~p128<れんしゅう2の2まで>
			1時間	Bクラス5名	9課 さんかん日 p123~p131<れんしゅう2の6まで>
28	井川 TA 谷口	1月16日 (金)	1時間	Aクラス4名	10課 かいものごっこ① p137~140 序数 数字の読み方(100以下の復習)お金・人・紙・車
			1時間	Bクラス6名	10課 かいものごっこ① p137~142 序数 数字の読み方(10000まで)お金・人・紙・車
29	村田 TA 大屋	1月19日 (月)	1時間	Aクラス3名	10課 (p143~p144)かいものごっこ れんしゅう③④ 数の数え方(枚・台・円など)
			1時間	Bクラス4名	10課 (p143~146)かいものごっこ 数のかぞえ方 れんしゅうしましよう⑥まで
30	劉東 TA 谷口	1月21日 (水)	1時間	Aクラス5名	10課 (p147~151)かいものごっこ 復習 数の数え方 等
			1時間	Bクラス5名	〃
31	井川 TA 谷口	1月23日 (金)	1時間	Aクラス4名	10課 学習 かいものごっこ② れんしゅう 2・3 復習 本・冊・個・足・匹を使った数のかぞえ方
			1時間	Bクラス4名	〃
32	大田 TA 大屋	1月26日 (月)	1時間	Aクラス5名	10課 (p154・155) 学習 かいものごっこ② れんしゅう
			1時間	Bクラス5名	〃
33	真澄 TA 谷口	1月28日 (水)	1時間	Aクラス5名	10課 ~で~を ~で~の~を~ 練習 3 4 5
			1時間	Bクラス5名	10課 ~で~を ~で~を~の~を~ れんしゅう 3 4 5 「~でが手段と材料の時に用いる事を学習」
34	井川	1月30日	1時間	Aクラス3名	10課 練習 接読詞の使い方 丁寧形を使う練習 時を加えた使い方

	TA 大屋	(金)	1時間	Bクラス4名	"
35	大田 TA 大屋	2月2日 (月)	1時間	Aクラス5名	11課 (p157~162)でんわ1 れんしゅう1~2
			1時間	Bクラス5名	"
36	真澄 TA 谷口	2月4日 (水)	1時間	Aクラス5名	11課 でんわ1 練習3・4・5・ でんわ2 練習1・2・3 12 課 社会見学 1・2
			1時間	Bクラス6名	"
37	井川 TA 谷口	2月6日 (金)	1時間	Aクラス5名	12課 (p178~179) 練習 6 7
			1時間	Bクラス4名	"
38	村田 TA 谷口	2月9日 (月)	1時間	Aクラス3名	12課 ② 練習 ①~⑤ 形容詞の過去形と否定形の過去 形 練習 ①~⑤
			1時間	Bクラス3名	"
39	井川 TA 谷口	2月13日 (金)	1時間	Aクラス4名	12課 復習 時の復習→今日・昨日・明日・先週・今週・来 週・四季・学習 子供の日本語 P187~191
			1時間	Bクラス4名	12課 曜日の確認 1~たいです 2~したくないです 練習 1 2 3
40	大田 TA 谷口	2月16日 (月)	1時間	Aクラス5名	13課 (p192~194)①れんしゅう4・5・6 1 ことばの確認 2 ~たいです
			1時間	Bクラス6名	13課 ①れんしゅう4・5・6 ①なにをしたいですか ②どうしてですか。 ~からです
41	真澄 TA 谷口	2月18日 (水)	1時間	Aクラス2名	13課 (195~198)こどものほんご ~は~より、~は~の ほうが~、~で~がいちばん~
			1時間	Bクラス3名	"
42	井川 TA 谷口	2月20日 (金)	2時間	Aクラス4名	13課 (p199~201)いましょう1~4 れんしゅう4~で~がいちばん~です
				Bクラス4名	れんしゅう5~と~と~と~と~と~と~と~と~と~と~と~と~と A・B・クラス合同授業
43	大田 TA 大屋	2月23日 (月)	1時間	Aクラス4名	復習 1・2・3・4・5・6
			1時間	Bクラス4名	復習 1・2・3・4・5・6

日本語教室の具体的内容(漢字教科支援)

1	荒見	10月20日	1時間	Bクラス10名	自己紹介 かんじだいすき 1か 数字の学習・練習
			1時間	Aクラス10名	"
2	荒見	10月27日	1時間	Bクラス10名	かんじだいすき 2か 手・足・口・目・耳 学習
			1時間	Aクラス10名	"
3	荒見	11月5日	1時間	Bクラス10名	かんじだいすき 3か 上・下・右・左・中・学習
			1時間	Aクラス10名	"
4	荒見	11月10日	1時間	Bクラス10名	かんじだいすき 4か 大きい・小さい・早い・正しい
			1時間	Aクラス11名	かんじだいすき 4か 大きい・小さい・早い・正しい

5	荒見	11月17日	1時間	Bクラス 11名	かんじだいすき 5か 赤・青・白 学習、練習
			1時間	Aクラス 11名	"
6	荒見	11月26日	1時間	Bクラス 11名	かんじだいすき 6か 日・月・空・夕がた・天気・
			1時間	Aクラス 10名	"
7	荒見	12月1日	1時間	Bクラス 9名	かんじだいすき 7か 山・川・田・木・林・森、等
			1時間	Aクラス 7名	"
8	荒見	12月8日	1時間	Bクラス 11名	かんじだいすき 8か 火・水・土・石・学習、練習
			1時間	Aクラス 9名	"
9	荒見	12月15日	1時間	Bクラス 6名	かんじだいすき 9か 人・子・男・女・先生・玉様、 学習、練習
			1時間	Aクラス 7名	"
10	荒見	12月22日	1時間	Bクラス 8名	かんじだいすき 10か 犬・虫・貝・草・竹・花・ 等学習、練習
			1時間	Aクラス 8名	"
11	荒見	1月14日	1時間	Bクラス 5名	かんじだいすき 11か 学校・年・本・文・字・音・ 名まえ、等学習、練習
			1時間	Aクラス 6名	"
12	荒見	1月19日	1時間	Bクラス 4名	かんじだいすき 12か お金・円・玉・町・カ・糸・車、等 学習、練習
			1時間	Aクラス 3名	"
13	荒見	1月26日	1時間	Bクラス 5名	かんじだいすき 13か 休みます・入ります・出ます・ 見ます・立ちます、等学習、練習
			1時間	Aクラス 5名	"
14	荒見	2月2日	1時間	Bクラス 5名	かんじだいすき 14か 日曜日・月曜日・火曜日・水よう 日・木曜日・金曜日・土曜日学習
			1時間	Aクラス 5名	"
15	荒見	2月9日	1時間	Bクラス 3名	総合 復習
			1時間	Aクラス 3名	総合 復習

5 日本語教室の成果

10/20に実施したテストを2/23に再度行い成果を判定した。

	10 / 20	→	2 / 23
Aクラス(平均点)	7.7	→	21.2 (対象者 5名)
Bクラス(平均点)	32.3	→	62.6 (対象者 6名)

以上のように全員について成果が見られるが、特にBクラスの中に数名目覚ましい進歩を見せた児童がいた。一方Aクラスの中には思うような成果の上まらない児童もいて、この原因を探り、次回以降の参考にしたい。

6 教授者・補助者名簿

(4)の(※)に対応	教授者／補助者	氏名	所属・役職
25	教授者	福岡昌子	三重大学国際交流センター 準教授
30	教授者	劉 東	三重大学 留学生
1 4 12 17 23 32 35 40 43	教授者	大田慶子	「三重大学ボランティア日本語教師養成講座 2007」修了生・主婦
2 5 7 10 13 15 18 21 27 33 36 41	教授者	真澄富子	「三重大学ボランティア日本語教師養成講座 2007」修了生・主婦
3 6 8 11 14 16 19 22 24 28 31 34 37 39 42	教授者	井川順子	三重県立津高校・津商業高校非常勤講師
9 20 26 29 38	教授者	村田圭子	「三重大学ボランティア日本語教師養成講座 2007」修了生・主婦
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	教授者	荒見亜希子	三重大学教育学部 学生
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 26 27 28 30 31 33 36 37 38 39 40 41 42	補助者／通訳	谷口ユキ	アポーヨ ミエ 教師
25 29 32 34 35 43	補助者／通訳	大屋 ローザ	アポーヨ ミエ 教師

授業風景 講師・真澄 (撮影・谷口)



授業風景 左から 真澄・ケトリン・ギレルミー・レオナルド・ジヤオリキ (撮影・谷口)



7 運営委員会

運営委員会開催回数 6 回
 運営委員会委員人数 4 人

開催日時	開催場所	出席者	議題	会議の概要
平成 20 年8月 5 日	アポーヨ ミエ 職員控え室	中村博俊 木下隆雄 山本久義 田中カタリーナ 福岡昌子 木下一大 大淵和幸	日本語教室の運営について	授業のスケジュールの確認 担当教師・補助者の任命・等
” 9月 16日	”	中村博俊 福岡昌子 木下一大 大淵和幸	教室の詳細な運営	教材の紹介・検討 生徒の振り分け方法 漢字教科支援について・等
” 11月 19日	”	中村博俊 木下隆雄 山本久義 田中カタリーナ 福岡昌子 木下一大 大淵和幸	授業の経過報告等	授業経過報告 授業の問題点洗い出し ” 対策
” 12月 3日	”	中村博俊 木下隆雄 田中カタリーナ 福岡昌子 大淵和幸	経過報告	生徒の減少について スケジュール変更について・等
” 12月 24日	”	中村博俊 山本久義 福岡昌子 大淵和幸	経過報告	前半を終わって反省会
” 1月 21日	”	中村博俊 木下隆雄 田中カタリーナ 福岡昌子 大淵和幸	経過報告	日本語教室の意義 運営の問題点 将来の展望・等

企画・運営委員会(20 9 16)
 (右から 福岡 木下一 大淵)



(右から 中村 大屋 木下 福岡 大淵)



8 今後の課題

1 日本語教室の継続開催

在日外国人の子供達の日本語習得の難しさはその家庭環境にある。

イ 自由に操れる母国語を持っている。

ロ 一時的な滞在と考え日本語の重要性を認識していない保護者が多い。

ハ 生活環境の中に日本語を使う機会が少なく、一時的に学習しても次第に忘れていく。

このような現状から今後も継続していく必要があると考える。

2 生徒募集範囲の拡大

3 教具・教材の更なる充実

9 その他

以下のように地元紙・中日新聞に当日本語教室が紹介された。

新

見聞

(第3種郵便物認可)

言葉の壁に支援の手

津市高茶屋のブラジル人学校「アポロ・ミエ」で、日本人ボランティアが子どもたちに日本語を教える授業が始まった。日本で生活するのに困らないよう言葉を身に付けてもらおうと、日本の小学五年までの二十三人全員を対象に取り組んでいる。

(木下大資)

津のブラジル人学校

「送迎バスの中で日本語が飛び交うようになった。覚えた言葉を使っている。子どもたちもみたくて勉強です。」

津市の総務担当、大淵和幸さん(左)は顔をほころばせる。アポロでは、塗装会社が出資して二〇〇五年に開校したアポロ語。家庭で使うのもポルトガル語。これまでに日系人のスタッフが簡単な日本語を教える時間はあつた。3回

日本人ボランティア授業

が、読み書きが中心で、言葉の上達には限界があった。三重国際交流センターの福岡昌子准教授が中心になり、文化庁の支援が得られる日本語教育事業として二月までの学習計画を組んだ。福岡准教授が昨年開いたボランティア日本語講師養成講座の修了生ら三人が授業を担当する。

月、水、金曜日の午後、在が長期化する中、日本語教育の支援は必要だに、レベルで分けた二クと強調している。

ブラジル人の子どもたち語りかけるようにして日本語を教えるボランティア津市高茶屋のアポロ・ミエで



ラスで一時間ずつ授業を行う。会話形式の練習を多く取り入れている。ボランティア教師の眞澄富